

【人生の添乗員 (R)】からのワンポイントメッセージ

老後の生活を過ごす準備  
～時代は戻らないと考えておく～

発行者：牧野 F P 事務所合同会社 代表社員 牧野寿和

牧野 F P 事務所 公式サイト：<https://www.makino-fp.com>

<第 467 号の目次>

■ 今週のテーマ

老後の生活を過ごす準備  
～時代は戻らないと考えておく～

■ 「人生の添乗員 (R)」からのワンポイントメッセージ

■ 「人生の添乗員 (R)」牧野寿和のプロフィール

■ 編集後記

それでは、

今週のテーマからはじめます。

\*:\*\*

■ 今週のテーマ

老後の生活を過ごす準備  
～時代は戻らないと考えておく～

\*:\*\*

先回は、

「60歳！これからの準備」というテーマで、  
60歳なら、  
だれでもが準備する3つについて、  
お話いたしました。

今回は、60歳に限らず、  
老後の生活を過ごすために  
「時代は戻らないと考えておく」ことを、  
ならば、  
どんな老後を過ごす準備をすれば良いのか？  
その準備のご提案をいたします

---

どんな時代でも前に戻ることはない

---

どんな時代でも、  
世の中が前の状態に戻ることはありません。

コロナの流行が収まって、  
日本で、新型コロナウイルスが流行し始めた、  
昨年（2020年）1月以前の状態に戻ることは、  
ないと考えておいた方がいいでしょう。

つまり、  
新型コロナウイルスの流行が収まったとしても、  
世の中は、すでに違う時代に、  
ステージに移っているのです。

例がちっぽけで、  
比較にならないかもしれませんが、

これまでの毎年、  
インフルエンザが流行しても、  
世の中は動いていると同じことです。

また企業では  
在宅勤務、テレワークが進み、  
経費が節減できた部分は、  
このまま、テレワークでの業務を続けるか、  
ひょっとすると、  
もっと、テレワークの比重が増す企業が、  
出てくるかもしれません。

従って、私は、どんな世の中でも、  
前のステージに戻ることはない。  
と考えておいた方がいいです。

---

### 将来標準化されることの準備を始める

---

私は、老後の準備が頭をよぎるようになったら、  
将来、標準化されることは、  
頭が柔軟な今のうちに  
実際に行動して準備しておいた方が、  
いいと考えています。

ここでいう標準化とは、

例が少し古くなりますが、  
銀行預金からのお金の出し入れは、  
従来は窓口で行っていました。

しかし、現在はATMで操作することが、  
社会に浸透していることです。

---

### 使えるようにしておくもの

---

標準化されることは、  
現在でも、  
例えば「スマホ決済」と言われるものがあります。

スマートフォン（スマホ）の操作で、  
決済が完結できるものです。

パソコンやスマートフォン（スマホ）の  
完結できることが、今後は、もっと進むでしょう。  
必ず使えるようにしておくことです。

これからの時代、  
ガラケーしか持っていないことを自慢するのではなく  
少なくともスマホは使えるようにしておくことです。

## 普通の生活をするために

---

なぜなら、現在、様々な分野で、  
従来のシステムは移行の時期に入っています。

ほとんどの銀行では、  
紙の通帳をやめる、  
ペーパーレスの取り組みが加速しています。

近い将来、紙の通帳はなくなるか、  
有料化されると考えてもいいでしょう。

すでに有料化されているサービスもあります。  
ある通信会社の紙の通信料の請求書などは、  
以前は無料で郵送していましたが、  
今は、紙で郵送を希望すれば有料で、  
メールで配信してもらえば無料です。

有料と言っても毎月の家計収支に、  
大きなウェートを占める金額でないので  
有料でもよいと思っている方もいるでしょう。

すべて、メールからの請求になり  
紙のサービスは、  
廃止になる可能性もあります。

---

## 紙より便利

---

また、紙の請求書では、  
金額を調べるのに、  
その請求書を見ないとわかりません。

しかし、ペーパーレス化された請求書では、  
自分のスマホやパソコンから、  
すぐにわかります。

また、電気やガス代は、  
前月、前年同時期と比較などもでき、  
家計の運営にも活用できるのです。

つまり、自分なりに使いこなせば、  
紙より便利に使えます。

---

## スマホは必需品

---

スマホには、現在でもまた将来にかけて、さまざまな機能が加わります。

SNS や動画を観ることをはじめ、キャッシュカード、クレジットカード、電車やバスに乗る IC カード系の機能、通院するときの健康保険証、新聞の紙面……。

新聞の紙面では、

今後、スマホに機能を搭載するサービスの計画の記事は、毎日のように掲載されています。

---

## 技術の進歩は止まらない

---

今回は、スマホが社会生活に溶け込んで、発達してきたことを例に、記述してきました。

使える機能を使わないのは、自分が自分の進化する機能を、止めているだけなのです。

世の中に取り残されかねないです。

必ずいえることは、どんな時代でも、進歩は止まらないのです。

歳をとって、心身に衰えが出てきて、自活した生活が出来なければ、介護してくれる人に頼らなくては成りません。

しかし、健康なうちは頭の体操もかねて、次代に取り残されないように、

いつコロナ禍の前に戻るの？

ではなく、  
つねに自分自身が進化することが大事だと考え、  
老後生活に入る「若い」うちは、  
率先して、時代の流れに乗ることを、  
実行すべきです。

\*\*\*\*\*:  
■「人生の添乗員（R）」からのワンポイントメッセージ  
\*\*\*\*\*:

もはや、時代は戻りません。  
いつの時代も、世の中は進歩するのみです。  
時代に取り残されないようにしましょう！

\*\*\*\*\*  
■人生の添乗員（R）牧野寿和のプロフィール  
\*\*\*\*\*

日本で唯一「人生の添乗員（R）」を名乗れる  
公正中立な独立系ファイナンシャルプランナー  
創業 18 年目

1958 年 名古屋市生まれ、大学（東海大学卒業）以外は、名古屋で生活をする。

1982 年～2001 年 旅行会社に勤務。業務で世界各地を廻っていた時、  
日本の方と他国の方々のお金との付き合い方の違いを感じていた。  
そんな時渡米した折に、初めてファイナンシャルプランナーの存在を知り、  
日本でもこの業務の必要性を認識する。

2003 年 牧野 FP 事務所を創業。  
2018 年から牧野 F P 事務所合同会社を設立。

これまでに、延べ 900 件以上の様々な相談に対応。

現在は、相談者へのプランニングの助言と提案を主な業務とし、

相談者に、安心できる生活が送れるように、

丁寧な業務を心がけている。

<保有資格>

- ・ NPO 法人日本ファイナンシャルプランナーズ (FP) 協会 CFP (R) 認定者
- ・ 1級ファイナンシャル・プランニング技能士 (資産設計提案業務)
- ・ 福祉住環境コーディネーター
- ・ 総合旅行業務取扱管理者 など

<取材協力>

メ〜テレ (名古屋テレビ) 「UP!」

<執筆>

「銀行も不動産屋も絶対教えてくれない!  
頭金ゼロでムリなく家を買う方法」河出書房新社

<監修>

「空き家」に困ったら最初に読む本」河出書房新社

現在、相談は、名古屋市内はもとより  
愛知、岐阜、三重県、  
首都圏や関西にも  
リモートでお会いする機会が増えました。

「人生の添乗員 (R)」は、

他人を気にすることなく、  
相談者ご自身にとって  
有益な提案を心がけています。

\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:

■編集後記

\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:\*:

観光地に活気が戻ってきた!

と報道がされています。

しかし、思い出してみてください。

コロナ禍以前の観光地は、  
インバウンド（海外からの旅行者）で、  
潤っていたところもあります。

その前、インバウンド景気の前を、  
振りかえってみてください。

どこの観光地も日本人の観光客は、  
多くいましたか？

### 【人生の添乗員(R)】からのワンポイントメッセージ

来週もご愛読のほど、  
よろしく願い申し上げます。

「人生の添乗員」「人生の行程表」は牧野寿和の登録商標です

---

### ■ 【人生の添乗員(R)】からのワンポイントメッセージ

発行：

牧野FP事務所合同会社 代表社員 牧野寿和  
〒467-0823 名古屋市瑞穂区津賀田町2-86

■登録・解除は、ご自身でお願いいたします。

こちらから出来ます。

<http://www.mag2.com/m/0001575058.html>

■本メルマガに関するご意見・お問い合わせはこちらまで  
お願いいたします

E-MAIL : [makino.fp@beach.ocn.ne.jp](mailto:makino.fp@beach.ocn.ne.jp)



牧野 FP 事務所合同会社 公式サイト : <https://www.makino-fp.com>

---

■記事内容に関するトラブル等について当方では一切責任を負いかねます。  
ご自身の責任でご判断下さい。

---